PRESS
RELEASE

幸せは JIBAN の上に築かれる。
地盤ネットホールディングス

報道関係者各位

2016 年 7 月 21 日
地盤ネットホールディングス株式会社

intra-mart Accel Conference 2016

【特別基調講演】
「住宅地盤補償業界トップクラスの地盤ネット
IoT、AI を駆使した業界初の新サービス登場！」
地盤ネットホールディングス株式会社 代表取締役 山本　強

戸建て住宅の地盤調査・解析・補償サービスを提供する地盤ネットグループ（地盤ネットホールディングス株式会社（以下、地盤ネット HD)、地盤ネット株式会社、他海外 2 社）の代表を務める地盤ネット HD 代表取締役山本強が、2016 年 7 月 15 日、株式会社 NTT データ・イントラマート主催の『intra-mart Accel Conference 2016』において特別基調講演を行いました。

【intra-mart Accel Conference2016 概要】

IoT や AI など IT 新技術を企業システムにどう取り込んで活用していけばよいのかを「現場主導の IT 開発」をキーに、新技術と既存システムを融合させながら自社内および取引先・お客様までを含めた業務を"一つのプロセス"としてつなぐことができる"現場主導の業務改革プラットフォーム"に関する新たに開発しリリースした「IM-BPM」の魅力を事例を交えながら解説するセミナー。

詳細　http://www.intra-mart.jp/event-seminar/004940.html





【基調講演概要】

地盤ネットグループにおける intra-mart 導入前と導入後を比較、導入による業績改善、今後の事業展開について講演。

導入前は 6 つのシステムが混在し転記作業による作業効率低下や不安定なシステムによる業務遅延、情報分散化による業務統制不能等、非効率で不安定な業務であった。また、情報分散化により売掛金管理が効率よく行えず滞留債権が発生し 2015 年 3 月期決算で内部統制について「開示すべき重大な不備」が発生した。

2015 年 7 月の intra-mart 導入による「新業務基幹システム（スマート地盤システム：SJS)」のリリースにより、シームレスな業務連携、生産性 UP による業務効率の向上、業務統合によるスピーディーな経営判断が可能になった。また、自社内および取引先・お客様までを含めた業務を"一つのプロセス"としてつなぐワンストップによる総合サービスで受注から請求・入金管理を行い、滞留債権解消につなげ、2016 年 3 月期決算では「開示すべき重大な不備」を解消させた。また、業績についても SJS により業務効率の改善と同時に内部統制整備を進め V 字回復させた。

今後は、地盤解析の分野に過去累積してきたビッグデータと地盤リスク情報を組み合わせた最適な地盤解析を瞬時に実現するための AI（人工知能）化や、地盤調査においては、調査員の作業レベルによらず、均一でかつ品質・精度の高い調査を量産するために地盤調査機のロボット化など、最先端のテクノロジーを駆使した業界初の新サービス開発に取り組み、さらに SJS を進化させたフルオートメーションシステムの実現を目指す。

【株式会社 NTT データ・イントラマート会社概要】

商　　号	：	株式会社 NTT データ・イントラマート
代 表 者	：	代表取締役　中山　善人
本店所在地	：	東京都港区赤坂四丁目 15 番 1 号　赤坂ガーデンシティ 5 階
資 本 金	：	7 億 3,875 万円
事 業 内 容	：	株式会社 NTT データの社内ベンチャー企業として独立、短納期かつ低コストで構築できる WEB システム基盤（intra-mart）の開発・販売行い 2016 年 3 月末現在 4,800 社以上の導入実績を誇る

【地盤ネットホールディングス株式会社概要】

商　　号	：	地盤ネットホールディングス株式会社
代 表 者	：	代表取締役　山 本　　強
本店所在地	：	東京都中央区日本橋一丁目 7-9 ダヴィンチ日本橋 179 ビル 2 階
資 本 金	：	4 億 9,040 万円
グループ会社	：	地盤ネット株式会社　JIBANNET ASIA CO., LTD.　Jibannet Reinsurance Inc.
U R L	：	http://jiban-holdings.jp

【お問合せ先】

地盤ネットホールディングス株式会社　広報担当
TEL：03-6265-1834　Fax:：03-6265-1804　E-mail：jibanir@jibannet.co.jp